

2023年12月12日

内閣総理大臣  
岸田 文雄 様  
外務大臣  
上川 陽子 様  
防衛大臣  
木原 稔 様

九州ブロック労働組合連絡会議  
平和・人権・環境福岡県フォーラム  
代 表 野田 和之  
佐賀県平和運動センター  
議 長 井上 次人  
長崎県平和運動センター  
議 長 米村 豊  
大分県平和運動センター  
議 長 大野 真二  
熊本県平和運動センター  
共同代表 河瀬 和典 木村 光伸  
宮崎県平和・人権・環境労働組合会議  
議 長 西村 仁  
鹿児島県護憲平和フォーラム  
代 表 平井 一臣 下馬場 学  
沖縄平和運動センター  
共同代表 仲宗根 哲 上原 邦夫  
上里 義清 比嘉 恭子

## 米軍機オスプレイ墜落についての抗議とオスプレイ配備撤回を求める要請書

日々の精励に敬意を表します。

2023年11月29日、鹿児島県屋久島沖の海上に東京・横田基地に配備されている米空軍輸送機オスプレイ CV22 が墜落する事故が発生しました。報道によれば、事故を起こしたオスプレイは米軍岩国基地（山口県）から、別のオスプレイ2機とともに米軍嘉手納基地（沖縄県）に向かう予定であったところ、午後2時45分頃、「火が出て爆発し海上に墜落した」とする目撃者の情報があり、午後3時25分頃に別の1機が鹿児島県屋久島空港に着陸したと伝えています。そして、12月5日に搭乗員8人全員の死亡が確定されました。

今回の事故は、日本で数多く発生しているオスプレイにかかわる事故ではじめて死亡者が確認された事故となりました。墜落が陸上であれば、多くの人命を失い、多大な損害を被る大惨事にはいたっていたことは確実です。

オスプレイの事故について、これまでの米軍当局及び日本政府の説明は、「オスプレイの機体については、技術的な課題は存在しない。操縦者に対する教育訓練と機体点検を定期的に行い整備していく」ことで事故は回避できるとしてきました。

しかし、昨年2022年8月、米空軍当局がオスプレイのエンジンとプロペラローターをつ

なぐギアボックス内のクラッチの不具合による事故が多発しているとして、CV22 オスプレイの全機飛行停止を実施しました。そして、2023年7月には、昨年6月にカリフォルニア州の砂漠で訓練飛行中の MV22 オスプレイが墜落した事故に係わる事故調査報告書が公開されました。そこには、「ハード・クラッチ・エンゲージメント」なるクラッチの不具合が発生し、それに対処するすべもなく重大な事故に至ったことが記され、パイロットの操縦ミスなどの人為的要素や悪い自然条件もなく、ひとえに機体の問題であることが明記されています。さらに、不具合の根本的原因は不明とまで記載しています。

今回のオスプレイ墜落事故は、起こるべくして起こった事故といえます。機体に根本的な不具合を残しながらも、米軍は日本の上空で飛行を続け、また日本政府も米軍のオスプレイの運用に異を唱えず、むしろ米軍と一体となって飛行訓練を進めていることは言語道断です。

2012年に普天間基地（沖縄県）に MV22 オスプレイが配備されて以降、CV22 が横田基地（東京都）に、陸上自衛隊のオスプレイも木更津駐屯地（千葉県）に暫定配備されました。現在、佐賀県では地元の反対の意見を押し切り、オスプレイ配備のための駐屯地の建設工事を進められています。また、馬毛島に建設されようとしている自衛隊基地でのオスプレイ飛行も懸念されます。これらオスプレイは、日本周辺の安全保障環境の悪化を理由に頻繁に飛行訓練を行っていますが、危険な低空飛行訓練や夜間飛行訓練が繰り返され、基地周辺住民の生活に多大な犠牲を強いています。九州では、横田基地から嘉手納基地、岩国基地から嘉手納基地へオスプレイが飛び回っており市民に不安を与えています。日本政府は米軍優先ではなく、九州市民の安心、安全な空・生活を確保すべきです。

構造的に問題がある航空機を何ら規制もせず、危険な飛行訓練を実施することは、事故による災害を起こすために行っていることと同義であり、日米一体となってオスプレイの運用を進める日本政府の責任は重大であると言わざるを得ません。

私たち九州ブロック労働組合連絡会議は、市民生活を脅かす今回の事故に厳重に抗議し、下記事項について、強く要請いたします。

## 記

1. 2023年11月29日、鹿児島県屋久島沖で発生したオスプレイ墜落事故の真相究明を行い、調査報告を公開すること。そのためにも、日米合同での調査を行うこと。
2. 機材の不具合により事故が起きた可能性があるとして、米軍は12月6日にオスプレイを飛行停止措置とした。今後も全面飛行停止とするよう米側に申し入れること。
3. 普天間基地配備の MV22 オスプレイを完全撤去するよう米側に申し入れること。
4. 佐賀駐屯地建設工事と陸上自衛隊オスプレイ配備計画をただちに中止し、計画を撤回すること。